

「デスクトップ型」？「ブック型」？

以下は 39 歳の主婦からの問い合わせです。

Q. 「デスクトップ型」と「ブック型」パソコンの違いを教えてください。

A. デスクトップ型というのは、ことばのとおり「机の上」に置くパソコンです。「パソコンは机の上に置くに決まってる」と思うかもしれません。でも、「デスクトップ型パソコン」に対することばに「ラップトップ型パソコン」というのがあります。ラップ(lap)は英語で「ひざ」の意味。つまり「ひざの上」に置くパソコンです。

パソコンが早くから普及し、しかも車社会のアメリカでは、持ち運んで使えるパソコンが求められ、その結果、ラップトップ型のパソコンが生まれました。テレビのように大きなディスプレイをつなぐデスクトップ型と違い、小型の液晶ディスプレイをキーボードとともに一体に組み込んだ携帯用パソコンです。

しかし、携帯用とはいえ 5 キロも 6 キロもあるので体の大きいアメリカ人はともかく、日本人には重すぎます。そこで、日本を中心に発達してきたのが、もっと小さくて軽い「ブック型」あるいは「ノート型」といわれるパソコンなのです。

ブック型パソコンはあくまで持ち運びの便を図っているので、長い

文章や複雑な図面とか、たくさんのデータを処理する仕事に使うにはやは

り画面の大きいデスクトップ型のほうが使いやすいことはまちがいありません。

ただ、家庭で使う場合、大きなデスクトップ型パソコンを置いておく

場所がなかなかありません。そこで、使いたいときだけ机の上に取り出

し、使わないときは本棚にでも入れておけるブック型パソコンのほうが

都合がいいかもしれません。